

死と運命

中国古代の思索

《法蔵館文庫》

かなや

おさむ

治

なかしまりゆうぞう
中嶋隆藏

解説

文庫判・並製カバー・二七二頁・本体一、一〇〇円＋税

2022年3月刊行



「死の深淵へと一歩一歩と近づいてゆく、こののっぴきならない生命とはいったい何なのか」。孔子、孟子、老子、莊子、荀子等の言葉をてがかりに、中国古代における死、運命、欲望に関する思索を討尋し、生存の意味を追求する。

I

死して亡びざる者は寿——『老子』の死生観——

死生は命なり——『莊子』の死生観——

不死への希求——神僊の形成——

淮南王登仙の夢——『淮南子』の背景——

II

孔孟の「命」について——人間性とその限界——

「天」について——孔子の宗教的立場——

「知命」について——人間存在の自覚——

III

欲望のあり方——荀子の所説をめぐって——

中国の欲望論——古代思想の諸相——

あとがき

解説 中嶋隆藏 (東北大学名誉教授)

「五十にして天命を知る」(論語・為政)
“天命”とは何か？

【著者略歴】一九〇九年京都府に生まれる。京都大学文学部哲学科卒業。大阪大学名誉教授。文学博士。著書に『中国古代神話』(清水弘文堂書房)、『上古より漢代に至る性命観の展開』(創文社)、『「無」の思想』『「名」と「恥」の文化』『神なき時代』『老子・莊子』(ともに講談社)、『老荘と仏教』(法蔵館、後に講談社学術文庫)、『中国思想史』(第三文明社)など、訳書に『莊子』(中央公論新社)、『墨子』(筑摩書房)などがある。一九八六年、逝去。

ご注文は FAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

中国思想

注文書

(書店名)

ご担当

様冊

法蔵館

一、一〇〇円＋税

金谷 治著

死と運命

中国古代の思索

ISBN978-4-8318-2632-9 C1110

ご住所

お電話

お名前